

平成 29 年度
亀岡市地域公共交通会議
第 1 回

平成 29 年 5 月 26 日

まちづくり推進部 政策交通課

意見交換

コミュニティバス及びふるさとバスの運賃改定について

対象路線：亀岡地区コミュニティバス、篠地区コミュニティバス、亀岡市ふるさとバス（100円運賃区間）

変更内容：100円運賃を150円に見直す。

変更理由

・亀岡市地域公共交通計画に基づき、市中心部を運行するコミュニティバスと、郊外・山間部を走るふるさとバスや京阪京都交通バスの運賃格差を緩和する。

・100円運賃を150円に見直すことで、運賃収入を確保し、継続可能なバス交通を実現する。

5-8 コミュニティバスの運賃見直し（効率化・格差緩和）

(1) 施策内容

- ・ 中心部を走るコミュニティバスと、郊外部・山間部を走るふるさとバスや京阪京都交通路線との運賃の差があり、不満も挙がっている。
- ・ 継続可能なバス交通とするための料金見直しや高頻度利用者の負担を軽減する運賃制度の変更を検討する。

継続可能なバス交通とするため料金見直しや運賃制度を検討

亀岡市 コミュニティバス

- 低床ノンステップ
- 車いす用のステップや固定具を装備

100円 均一

東コース
西コース

- 定期券なし
- 料金区分は、下記の京阪京都交通バスを参照

定員 座席14人+立席10人 計24人

亀岡市 ふるさとバス

- 車いす用リフトを装備
- 粒子状物質(PM)の排出量が少ないディーゼル車(国土交通省認定)

100円 200円 均一

川東コース
別院コース
畑野コース
畑野千代川コース
並河駅コース

- 定期券あり
- 料金区分は、下記の京阪京都交通バスを参照

定員 座席16人+立席18人 計34人

京阪京都交通バス

料金区分 亀岡市コミュニティバスと亀岡市ふるさとバスも共通です。

大人(中学生以上)	大人運賃
小児(6歳以上・小学生)	大人運賃の半額(10円単位に切り上げ)
幼児(1歳以上6歳未満)	大人1名もしくは小児1名につき、幼児2人(特定路線は1人)は無賃、幼児3人目(特定路線は2人目)からはそれぞれ小児運賃 ※幼児の単独乗車は小児運賃
乳児(1歳未満)	無賃

※特定路線とは、高速バス等の座席定員制または座席指定制のバスを指します。同乗必要。乳児のために座席を別に確保される場合は、小児運賃が必要です。

図5-11 現状の亀岡市内バスの運賃設定

(2) 実施者

＜実施主体＞ 亀岡市政策推進課
既往路線の交通事業者（京阪京都交通）

(3) 取り組み手順

他施策の実施状況も踏まえて、実施可能性を検討する。

平成28年度亀岡市ふるさとバス・コミュニティバス運行状況

1. ふるさとバス運行状況

(単位:人)

路線名	キロ数	便数	乗車人数		一日平均		一便平均	
			H27年度	H28年度	H27年度	H28年度	H27年度	H28年度
川東線1	11.1km	平5.0/休5.0	30,309	32,384	82.8	88.7	8.3	8.9
川東線2	22.4km	平3.0/休3.0	6,633	7,121	18.1	19.5	6.0	6.5
西別院線	23.7km	平3.0/休1.0	3,037	3,037	8.3	8.3	3.6	3.6
東別院線	11.7km	平2.0/休0.5	1,975	1,975	5.4	5.4	1.8	1.8
別院循環線1	34.3km	平4.0/休3.0	7,287	7,362	19.9	20.2	5.4	5.5
別院循環線2	34.3km	平4.0/休3.0	7,723	8,573	21.1	23.5	5.8	6.4
畑野線1	14.3km	平2.0/休1.5	7,040	6,308	19.2	17.3	5.3	4.7
畑野線2	19.0km	平3.5/休2.0	11,022	10,918	30.1	29.9	5.0	5.0
畑野線3	15.5km	平0.0/休0.5	707	726	1.9	2.0	5.7	5.9
畑野線4	20.2km	平2.0/休1.0	11,953	10,393	32.7	28.5	9.8	8.6
畑野千代川線1	17.5km	平1.5/休1.0	5,746	6,389	15.7	17.5	5.9	6.6
畑野千代川線2	22.2km	平3.0/休2.0	20,906	20,893	57.1	57.2	9.6	9.6
並河駅線	7.0km	平5.0/休3.0	9,317	8,936	25.5	24.5	2.9	2.8
小計			123,655	125,015	337.9	342.5	6.0	6.1
川東スクール1	11.1km	平3.0	11,797	10,586	32.2	29.0	7.2	6.5
川東スクール2	22.4km	平3.0	4,348	4,249	11.9	11.6	5.9	5.8
合計			139,800	139,850	382.0	383.2	6.1	6.1

* 川東スクール1、2の乗車人数等は一般乗客のみで、児童数を含まないものです。

2. コミュニティバス運行状況

(単位:人)

路線名	キロ数	便数	乗車人数		一日平均		一便平均		
			H27年度	H28年度	H27年度	H28年度	H27年度	H28年度	
亀岡地区	西コース	6.2km	16便	66,353	66,166	181.3	181.3	11.3	11.3
	東コース	6.4km	10便	34,284	34,950	93.7	95.8	9.4	9.6
	小計			100,637	101,116	275.0	277.0	10.6	10.7
篠地区	朝夕時間帯	3.8km	6便(～3/3)	555	8,927	15.0	24.5	2.5	4.0
			8便(3/4～)						
	昼間時間帯	6.9km	8便(～3/3)	1,447	12,429	39.1	34.1	5.0	4.2
			10便(3/4～)						
小計			2,002	21,356	54.1	58.5	3.9	4.1	
合計			102,639	122,472	—	—	—	—	

<改正点>

・篠地区コミュニティバスの運行便数を平成29年3月4日から朝夕時間帯を2便、昼間時間帯を2便増便する。

3. バス運行事業費決算(見込)

(単位:円)

路線名	経常費用	経常収益	欠損額	市負担額	
				H27年度	H28年度
ふるさとバス	93,061,000	16,609,000	76,452,000	42,836,000	41,022,000
コミュニティバス	43,282,080	11,335,225	31,946,855	22,592,104	31,946,855
亀岡地区	22,217,760	9,337,821	12,879,939	14,350,967	12,879,939
篠地区	21,064,320	1,997,404	19,066,916	8,241,137	19,066,916
合計	136,343,080	27,944,225	108,398,855	65,428,104	72,968,855

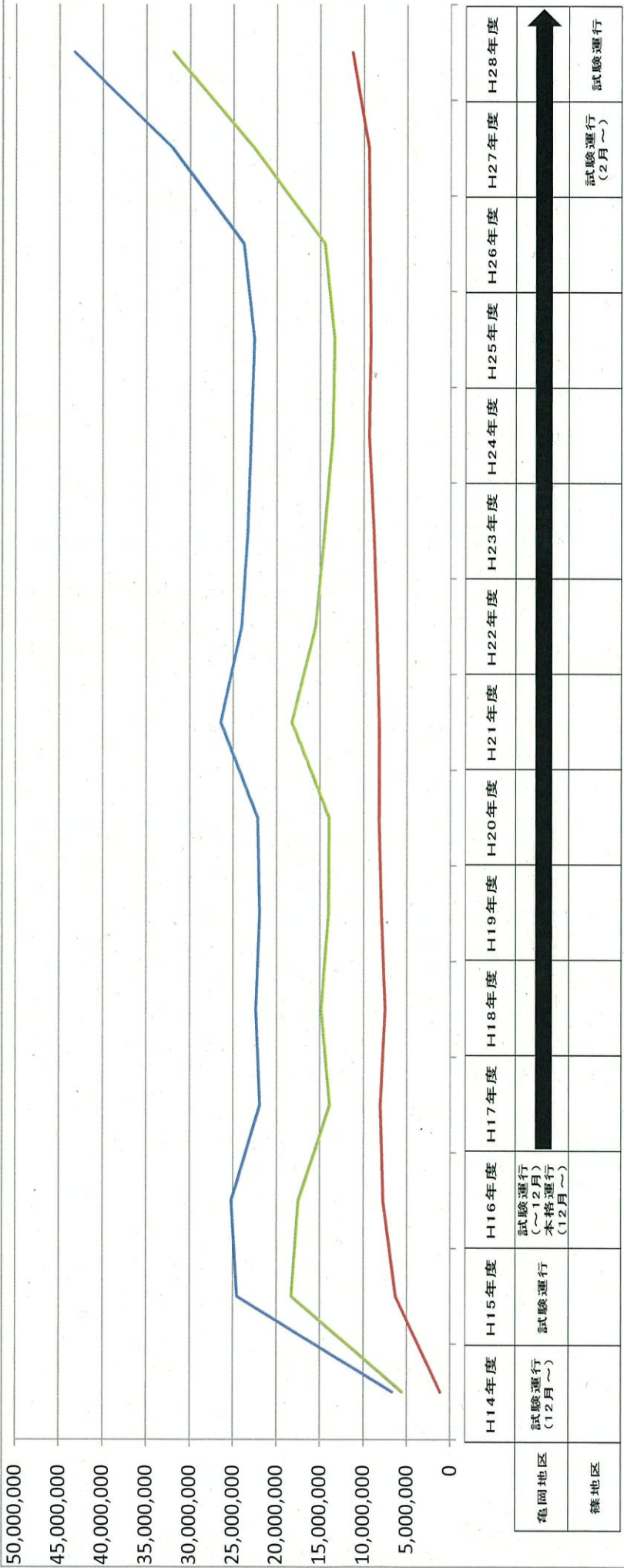
* ふるさとバス経費は府補助金(1/2)対象 35,430千円(並河駅線は市街地内のため補助対象外)

* 川東スクール1、2線はスクールバスのため除くものとする。

* ふるさとバス経費は平成27年10月から平成28年9月の期間を対象とする。(国、府補助期間とする)

コミュニティバス収支経過

(単位:円)



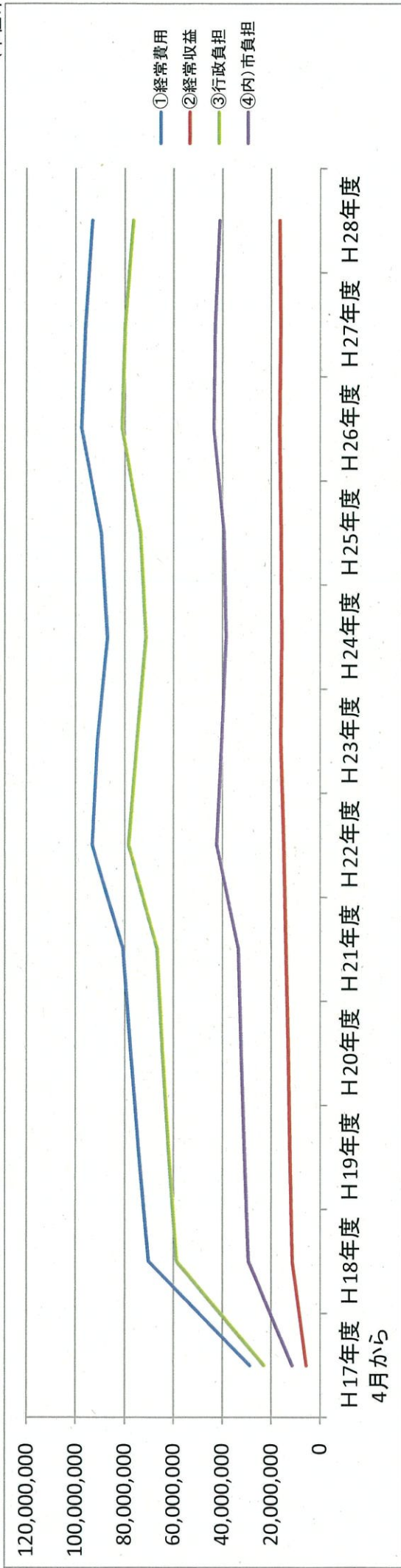
単位:円

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
①経常費用	6,645,700	24,486,000	25,137,000	21,861,000	22,300,950	21,890,200	22,124,600	26,390,700	23,972,270	23,277,000	22,895,370	22,539,000	23,746,486	32,031,612	43,282,080
②経常収益	1,140,200	6,270,640	7,737,350	8,033,891	7,499,377	7,931,095	8,216,070	8,199,733	8,473,941	8,845,702	9,367,529	9,193,041	9,316,099	9,439,508	11,335,225
③行政負担	5,505,500	18,215,360	17,399,650	13,827,109	14,801,573	13,959,105	13,908,530	18,190,967	15,498,329	14,431,298	13,527,841	13,345,959	14,430,387	22,592,104	31,946,855
④利用者数(人)	10,706	64,641	80,114	88,566	83,822	90,522	93,612	91,022	93,550	95,631	99,881	98,302	100,766	102,639	122,472

※H21年度に亀岡地区コミュニティバスの車両を更新をしています。

ふるさとバス収支経過

(単位:円)



51

(単位:円)

	H17年度 4月から	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
①経常費用	28,678,000	70,063,000	73,965,000	77,366,000	80,610,000	93,152,000	90,953,000	86,934,000	89,440,000	97,629,000	96,021,000	93,061,000
②経常収益	5,704,000	11,438,000	12,289,000	12,991,000	13,969,000	14,811,000	16,035,000	15,703,000	15,991,000	16,584,000	16,180,000	16,609,000
③行政負担	22,974,000	58,625,000	61,676,000	64,375,000	66,641,000	78,341,000	74,918,000	71,231,000	73,449,000	81,045,000	79,841,000	76,452,000
④(内)市負担	11,489,000	29,314,000	30,839,000	32,188,000	33,322,000	42,127,000	40,169,000	38,304,000	39,198,000	43,387,000	42,836,000	41,022,000
⑤利用者数 (人)	84,268	93,187	99,218	104,166	106,268	121,262	119,422	120,143	122,679	129,806	123,655	125,015

※1 H22年度から並河駅コースの新設及び車両1台購入しています。

※2 H25年度に車両1台を更新しています。

※3 H26年度に車両3台を更新しています。

府内他市コミュニティバス等運行状況

自治体	バス名称	運行開始	運賃	運賃改定
南丹市	ぐるりんバス	H17.4	150円均一 (一部系統150 ～450円)	—
福知山市	市営バス	S47.2	200円均一	—
長岡京市	はっぴいバス	H18.10	150円均一	H19.9～ 200円 → 150円
城陽市	城陽さんさん バス	H17.11	150円均一	—
八幡市	コミュニティバス やわた	H18.4	200円均一	—
木津川市	きのつ バス	H14.10	200円均一	H22.3～ 100円 → 200円
	かもバス 当尾線	H14.10	200円・400円 区間運賃	—
	やましろバス 山城線	H20.11	200円均一	—
綾部市	あやバス	H17.4	100円～500円 区間運賃	—
京丹後市	川上線	H12.4	80円～200円 区間運賃	H22.10～ 均一運賃300円 → 区間運賃80円～200円
	佐濃北線	H12.4		
	二区環状線	H15.9		
	田村線	H15.9		
	湊線	H15.9		
	佐濃南線	H15.9		
	弥栄延利線	S47.2		H22.10～ 80～260円 → 80円～200円

バス運賃改定による影響について(シミュレーション)

1 利用者数への影響

		木津川市コミュニティバス (きのつバス)				亀岡市コミュニティバス・ふるさとバス 「100区間」のみ変更						
改定内容	大人運賃100円→200円				大人運賃100円→150円							
	木津川市の場合 100円増額 ↓ 減少率21.9%				亀岡市の場合 50円増額 ↓ 減少率見込11%(※1) ※1 木津川市100円増額 → 減少率21.9% 亀岡市50円増額 → 減少率11% (木津川市の減少率の約1/2を見込む)							
利用者数への影響	コミュニティバス				ふるさとバス 100円区間の利用者							
	年度	利用者 (人)	H21比 減少率	年度	利用者 (人)	H28比 減少率	年度	利用者 (人)	H28比 減少率			
	改定前	H21	349,480	—	改定前	H28	122,472	—	改定前	H28	62,508	—
	改定後	H22	272,845	-21.9%	改定後	H29	109,000	-11.0%	改定後	H29	55,632	-11.0%

2 運賃収入への影響

		木津川市コミュニティバス (きのつバス)				亀岡市コミュニティバス・ふるさとバス 「100区間」のみ変更						
改定内容	大人運賃100円→200円				大人運賃100円→150円							
					コミュニティバス		ふるさとバス 100円区間の運賃収入					
				93円×109,000人×1.5倍 (※2) (※3) (※4) <u>=15,206千円</u>		80円×55,632人×1.5倍 (※5) (※6) (※7) <u>=6,676千円</u>						
				(※2)H28利用者1人当たり運賃収入 11,335千円 ÷ 12,242人 (H28運賃収入) (H28利用者数) (※3)H29利用者数見込 (※4)運賃増加率(100円→150円)		(※5)H28利用者1人当たり運賃収入 4,983千円 ÷ 62,508人 (H28運賃収入) (H28利用者数) (※6)H29利用者数見込 (※7)運賃増加率(100円→150円)						
運賃収入への影響	年度	運賃収入 (千円)	H21比 増加率	年度	運賃収入 (千円)	H28比 増加率	年度	運賃収入 (千円)	H28比 増加率			
	改定前	H21	35,013	—	改定前 (A)	H28	11,335	—	改定前 (C)	H28	4,983	—
	改定後	H22	45,486	29.9%	改定後 (B)	H29	15,206	34.2%	改定後 (D)	H29	6,676	34.0%
・運賃改定することによる、1年後、3年後、5年後、10年後の増収額(見込)												
コミュニティバス + ふるさとバス (単位:千円)		①+②	5,564	1年後 増収額 ①	3,871	(B)-(A)	1年後 増収額 ②	1,693	(D)-(C)			
		③+④	16,692	3年後 累計 ③	11,613	①×3	3年後 累計 ④	5,079	②×3			
		⑤+⑥	27,820	5年後 累計 ⑤	19,355	①×5	5年後 累計 ⑥	8,465	②×5			
		⑦+⑧	55,640	10年後 累計 ⑦	38,710	①×10	10年後 累計 ⑧	16,930	②×10			

高頻度利用者の負担軽減施策(案)

(高頻度利用者の負担を軽減する運賃制度の変更を検討する：交通計画より)

コミュニティバスエリアフリー定期券

概要 今までふるさとバスには定期券があったが、コミュニティバスの定期券がなかったため、新たにコミュニティバスの定期券を作成する。

対象者 利用者全て

対象路線 コミュニティバスの全ての路線がフリーパス

価格 6,300円/月
(150円×30日×2×(1-0.3(割引率)))

【参考】木津川市では、運賃改定に伴う緩和措置として、プライベートカードを発行

概要 プライベートカードを発行(平成22年9月30日までの販売)

対象者 利用者全て

対象路線 運賃改定したコミュニティバス(きのつバス)のみ

価格 利用額3,300円分を2,500円で販売(割引率0.242)